

# 2月の政治・経済イベント

## 重要 01 米国の大統領と議会の対立

メキシコとの国境に不法移民流入防止のための壁を建設する費用の予算計上を巡る、トランプ大統領と野党民主党との対立から生じた一部政府機関の閉鎖は、1月25日に壁の建設費を含まない2月15日までのつなぎ予算が成立して解除されました。しかし、トランプ大統領は壁の建設をあきらめておらず、15日までに交渉がまとまらなければ再度政府機関が閉鎖される可能性もあります。この問題の行方は、経済への短期的影響に留まらず、今後の大統領と議会の関係を左右する点で重要です。

## 重要 02 米中貿易・経済交渉

米中間の貿易・経済摩擦問題に関する交渉は、米国が交渉期限とする3月1日が迫り、動向が注目されます。中国の米国産品輸入増、対米貿易黒字削減に関しては進展が見られるようですが、知的財産権保護などのより構造的な問題では両者の隔たりはまだ大きい模様です。米政権内でも、ある程度妥協して交渉をまとめようとしている人たちと、中国との長期的な経済覇権争いをにらんで強硬な姿勢を取っている人たちがおり、意見が割れているようです。

## 重要 03 英国のEU離脱

英国のEU（欧州連合）離脱を巡る協定案は、英国議会で協定案の内容では主権が回復できないとする与党保守党内の強硬離脱派と、野党などの離脱反対派の双方から支持が得られていません。3月29日の離脱期日が近づき、金融市場では、協定なしの強硬離脱を避けるために離脱が延期されるとの見方が強まっています。ただ、延期しても根本的に問題が解決されるのか、情勢は不透明です。

### 2月の主な政治・経済イベント

	国・地域	予定
1日(金)	米国 	雇用統計、ISM製造業景況感指数（1月）
4~10日	中国 	春節休暇
5日(火)	米国 	ISM非製造業景況感指数（1月）
12日頃	中国 	マネーサプライ、社会資金調達金額（1月）
14日(木)	日本 	10-12月期GDP（1次速報値）
14日(木)	中国 	貿易収支（1月）
15日(金)	米国 	連邦政府つなぎ予算期限
20日(水)	日本 	貿易収支（1月）
27日(水)	ユーロ圏 	欧州委員会ユーロ圏景況感指数（2月）
28日(木)	日本 	鉱工業生産指数、小売売上高、住宅着工件数（1月）

上記は、すべて現地時間で作成しており、作成時点で利用可能な最新の情報を用いておりますが、発表日は変更される可能性があります。  
 (出所) Bloombergデータ等より野村アセットマネジメント作成

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に示された意見等は、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更される事があります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。